

# モニタリングレポート

作成：第7回 スリーピークスハヶ岳トレイル実行委員会

問合せ先：スリーピークスハヶ岳トレイル実行委員会

担当：松井裕美

住所：〒408-0044 北杜市小淵沢町1076-1

電話番号：080-4326-0550

メールアドレス：[service@trail38.com](mailto:service@trail38.com)

# スリーピークス八ヶ岳トレイルモニタリングレポート

## 大会概要

- 大会名 第7回 スリーピークス八ヶ岳トレイル
- コース 八ヶ岳中信高原国定公園を含む全長38kmと23kmの2コース
- 開催日時 2019年6月8日（日）  
スタート ロングの部 午前7時 ショートの部 午前7時30分
- 天候 くもり時々雨
- 参加人数 ロング 175名 ショート 529名

## 環境影響モニタリング

### (1) 事前の環境影響モニタリングの概要

6月8日、9日の2日間 地点①～⑪の調査実施

### (2) 事後の環境影響モニタリングの概要

6月11日～12日の2日間 地点①～⑪の調査実施

### (3) 環境影響モニタリング結果

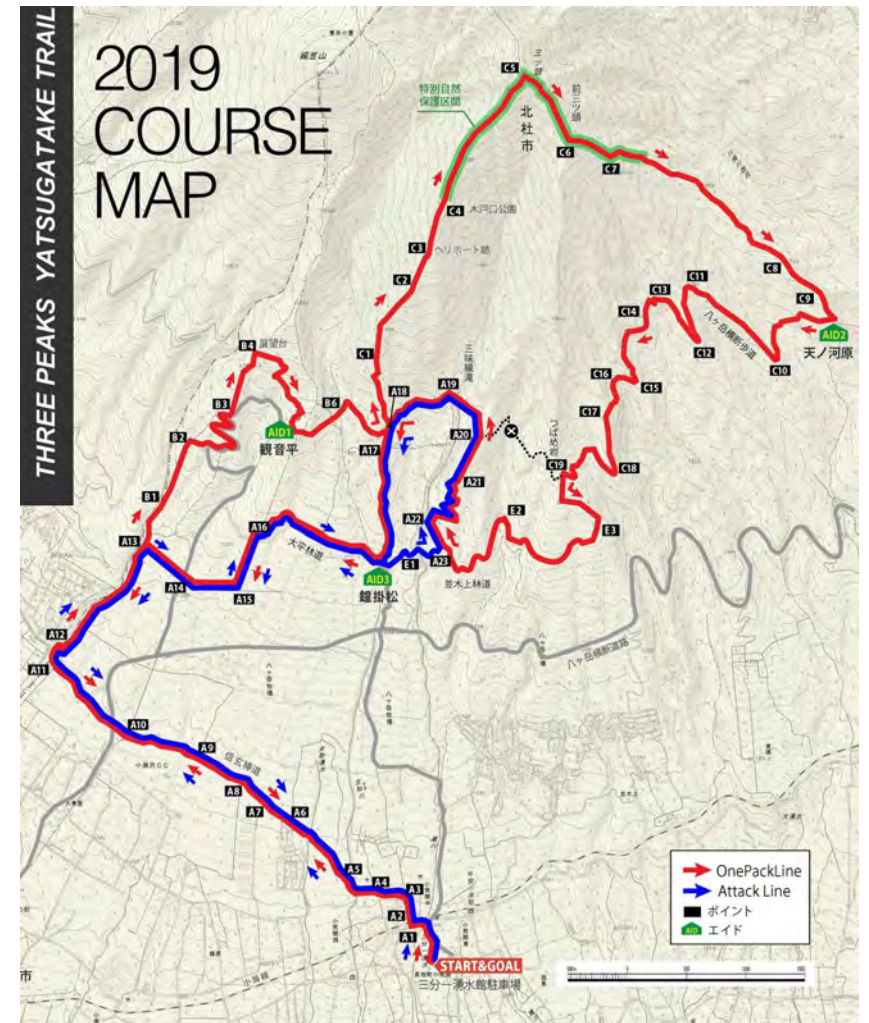
全地点において、ランナーの影響と思われる踏み跡の痕跡や、植生の損傷等、明瞭な変化状況は確認できなかった。

## 利用影響モニタリング

利用影響モニタリングを6月9日（日）の8:00-15:00に実施。

1) 天の河原 2) A18分岐の2カ所で実施

アンケートを実施したかったが、当日小雨が降っていた為、登山者は少なく、また雨の中でアンケートに協力してくれる登山者はおらず、結局実施できなかった。



# スリーピークスハケ岳トレイルモニタリングレポート

## 大会前・当日の気象データ

観測地点：大泉 参照：気象庁HP

年月日	最高気温(°C)	最低気温(°C)	1時間降水量の最大(mm)	最大風速(m/s)	風向
2019/6/1	24.5	9.4	0.0	1.6	南南東
2019/6/2	20.6	20.6	0.0	1.1	北北東
2019/6/3	26.3	26.3	0.0	1.6	南東
2019/6/4	25.9	25.9	0.0	1.4	北
2019/6/5	24.6	24.6	0.0	1.1	北
2019/6/6	29.2	29.2	0.0	1.4	北東
2019/6/7	18.7	18.7	7.5	0.9	北北東
2019/6/8	24.6	24.6	0.5	1.5	北北東
2019/6/9	16.0	16.0	0.5	1.1	南南東

## <1週間前～前日の気象状況について>

大会1週間前の雨量によっては、大会中止を検討しなければならなかった為、事前の雨量、天気を確認。  
1週間以内の、いずれも雨量少なく、警報が発令されるレベルではなかった。

## <大会前日・当日の気象状況について>

大会会場周辺は降っていなかったものの、山間部は降ったり止んだりが続く天候であった。

9日午前5時半に三ツ頭山頂で待機していたスタッフから、天候・風速の報告を受け、大会スタート会場もコース最高地点も雨は降っていなかったため、雨天迂回コースの使用はしないこととし、正規コースにて実施。レース進行中も都度三ツ頭山頂にてスタッフが天候を確認。一時的に雨は降ったものの、長く降り続くものではなかったため、中止にはならず、無事大会は終了した。

# スリーピークスハケ岳トレイル モニタリングレポート

大会当日は、雨が降ったため、登山者がいたものの立ち止まってアンケートに答えてくれる方はいず、アンケートは実施できなかった。

大会等の関係者（ランナー含む）からのコメント、苦情等

<ランナー>

- ・コース上にスタッフが多く、安心して走れた。
- ・コース上に誘導員やマーキングがあり、迷うことなく走れた。
- ・事前の天気予報に雨マークがついていたからか、登山者が少なかった。

<スタッフ>

- ・選手が登山道を踏み外すことなく、マナーを守って走っていると感じた。
- ・レース後に落ちているゴミがほぼ無かった。
- ・悪天候の予報だったからか、登山者が少なかった。
- ・けが人が出ずに済んでよかった
- ・悪天候時は待機するスタッフの体力も消耗していくので、装備品の再確認が必要と感じた。

## 登山者のみなさまへアンケート

6/10にトレイルランニング大会「第6回スリーピークスハケ岳トレイル」を開催しております。スリーピークスハケ岳トレイル実行委員会より、より良いハケ岳の環境利用のために、大会に関するアンケートを行っております。

- ◆ アンケートにお答えの方の性別・年齢・お住まいの都道府県・登山歴についてお答えください。

ア)性別 男性 ・ 女性  
イ)年齢 20歳以下 ・ 30歳代 ・ 40歳代 ・ 50歳代 ・ 60歳代 ・ 70歳代 ・ 80歳代以上  
ウ)お住まいの都道府県 山梨県 ・ 東京都 ・ その他( )  
エ)登山歴 年

- ◆ 今日この大会があることを知っていましたか？ 知っていた ・ 知らなかった  
知っていた方、なにで知りましたか？  
ポスター ・ 看板 ・ ニュース ・ 人から聞いた ・ その他( )
- ◆ トレイルランニングは、近年世界的に開催されている不整地(=トレイル、登山道や歩道、林道)を走る新しいスポーツです。  
①あなたはトレイルランニングというアウトドアスポーツを知っていましたか？  
知っていた ・ 知らなかった  
②トレイルランニングについてどんな印象をお持ちですか？  
自分も挑戦してみたい ・ 身軽 ・ 軽装備 ・ 危険 ・ 友好的 ・ 排他的  
その他( )
- ◆ ハケ岳で大会があることをどう思いますか？  
良いことだと思う ・ あまり良いと思わない ・ 良いことだとは思わない ・ 特に何も思わない  
理由( )
- ◆ 今回の大会の開催によって、何か不都合がありましたか？  
ア) 特になし  
イ) あった( )
- ◆ トレイルランニング大会を行う場合に気をつけて欲しいことはありますか？  
ア) 特になし  
イ) ある( )

ご協力、ありがとうございました！みなさまのご意見を今後のトレイルランニングに役立させていただきます！

スリーピークスハケ岳トレイル 実行委員会

# スリーピークスハケ岳トレイルモニタリングレポート

## <環境モニタリング まとめ>

1. 前回、以上に定点観察する場所を特定し、変化を確実に見るため、写真撮影場を工夫した。
2. 週間天気予報が大会当日雨模様であったため、大会当日の登山者は少なく、登山者と大会参加者のすれ違いはあまり起きず、比較的安全に行われた。登山者アンケートを実施したが、登山者が少なく、また、雨の日に立ち止まってくれる登山者はいなかったためアンケートの実施が出来なかった。
3. 登山者との接触を避けるため、前日にスタッフ1名が編笠山青年小屋へ宿泊。観音平および天女山駐車場の車両台数および、青年小屋宿泊者数を確認し、おおよその登山者を確認した。登山者への配慮や、スタッフおよび選手への注意喚起といった観点からも重要なことと考え、今後継続して実施したい。
4. 登山道が経年劣化により、段差が激しくなっている場所、細くなっている場所にはスタッフを多く配置し、無理な追い越し、走行を注意し、できる限り歩行での通行を促した。
5. レース参加者が著しく登山道を破壊した様子は見つけれなかった。また、登山道以外の場所を走っている参加者も見つからなかった。
6. これまでも、1年間通じてコースの状況を確認していたが、撮影して記録することにより、コース整備や環境保全の意識が高まった。
7. 今後も引き続きモニタリングを続けていきたい。

### 環境影響調査スタッフ

ロス・ジュリアン

調査使用GPS：GARMIN GPSMAP64S、Geographica（携帯アプリ）、山と高原地図（携帯アプリ）

### 利用環境調査スタッフ

天の河原給水所ボランティアスタッフ、A18分岐誘導スタッフ